



Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享胤

出席報告：会員 74 名 出席 53 名 出席率 71.62% 前回出席率 79.73% 修正出席 66 名 確定出席率 89.19%

会長・幹事さん一年間元気で奉仕活動を期待いたします



現会長・川村徳男君 巳年生



現幹事・迎田 稔君 午年生

会 長 報 告

会長エレクト 山口篤之助 君

理事会決定事項

1. クラブ細則の改正案を発表致しますが、次回例会で川村会長より詳しく説明があります。
2. 土曜会からお便りが参っておりますので、御紹介致します。

拝啓

18時間という長い空の旅を終え、ようやく私達はブレンケンツに着きました。

渡欧前の記念演奏会では並々ならぬ御支援をいただき誠にありがとうございました。

明日からは、いよいよ演奏会が始まります。精一杯頑張るつもりです。

ではまた鶴岡でお会いする日を楽しみにしております。

鶴岡土曜会

幹 事 報 告

迎 田 稔 君

- ロータリー入門書の申込み
- ロータリーの友英語版の申込み
- 山形県非行防止緊急県民大会鶴岡・田川地区集会への参加依頼

日 時 昭和59年7月16日(月) 午後1時

場 所 荘内神社参集殿

内 容 実践事例発表と講演

講 師 (財)ハーモニーセンター理事長

大野重男氏

分 区 代 理 挨拶

大川俊一君

鶴岡西ロータリーの大川です。7月1日に分区代理に就任したばかりのホヤホヤでございます。伝統ある鶴岡の皆様は今後色々と御指導・御鞭撻を賜りたいと思っています。分区代理の仕事は一寸申し



上げますが、手続き要覧の中に書いてありますが、ガバナーの公式訪問を助ける。I・G・Fの計画・準備をする。ゲストスピーカーの斡旋。ガバナーの要請や勧告をクラブに伝え督令する。担当クラブの行事をガバナー

事務所に連絡する。と、書いてあります。

今年はI・G・F（Inter General Forum）を鶴岡の皆さんから一生懸命頑張ってもらおうとしてお願いしてございまして、鶴岡クラブさんより快よく御引受け戴きありがとうございます。

11月10日（土）会場の都合でこうなりましたが、地区では10月28日一斉にやりたいとの事でしたが、鶴岡は産業会館の都合で11月10日（土）という事になりました。リーダーは郡山の平松パストガバナーでございます。メインテーマ：これは必ずやって欲しいというテーマでございますが、I・G・Fを考えようという事です。文言的にはもっと煮つめてみたいとガバナーがおっしゃっておりますが、メインテーマは「I・G・Fを考えよう」で、サブテーマが3つほどありまして、「ロータリー奨学生・米山奨学生・青少年交換学生について考えよう」2つ目に「ロータリーの体質改善と近代化」3つ目に「ロータリーの魅力をより高めるためには」というテーマでございます。鶴岡クラブの皆様には大変御迷惑をかけると思いますが、ひとつよろしく願い申し上げます。今後共よろしく願います。

鶴岡西R.C.会長挨拶

阿部光男君

御紹介を戴きました鶴岡西R.C.の阿部光男です。日頃鶴岡R.C.には何かとお世話になりまして、誠にありがとうございました。

昨年度は年度半ばにしまして例会場が変わりまして、こちらの例会場を使わせていただく事になり、会場のターゲットなどそのまま使用させていただきます。



又、本年も同様に使わせていただくという事で、御好意かたじけなく思っております。

昨年度はクラブの会員が2名亡くなり、又、退会者が数名おりまして、本年度は33名でスタートを致します。会員の数が少のうございますが、こちらで何かありましたら、お手伝い出来る事があったらお言いつけ下さればありがたいと思っております。

本日は佐藤幹事もご挨拶申し上げるところでしたが、時刻寸前になりまして急用が入りまして失礼を致しております。

今後共、幹事共々よろしく御指導を戴きますようお願いを致しまして、私の年度の挨拶にかえさせていただきます。

民間ユネスコ運動について

三井 徹君

民間ユネスコ運動第1回世界大会が7月16日から10日間日本（仙台・神戸・広島・東京）で開催されます。その間地方研修プログラムとして、本市にも3人の外国人会員が3泊4日の日程で来訪します。スペインのHaniel Menchin Antequera氏、エクアドルのFrigverea Punco Sergio氏、それにボリビアのGustavo Ressin氏の方々です。

20日の夕方に鶴岡に参りまして顔合せをやりましてホームシティーをやりまして。これが一番大事な事として、21日には致道館や市内の研修をやりまして羽黒山の斉館に泊めていただき、翌日は農業国ですので、藤島町の町当局や庄内農業高校見学研修、それに藤島町青年との交流をやりたくと思っています。午後から鶴岡へ参りまして、物産館ホールをおかりして交流研修会並びに歓送の夕べを催し、ホームシティの後23日朝、山形を経由して帰京致します。

鶴岡のユネスコも35年位の歴史がございまして、本当に阿部襄先生がほとんどマンツーマンの人作り

ということで非常にユニークな活動をなさって来られた訳ですが、最近の世界情勢のしからしめるところ、一般の方々のユネスコへの関心を高めて、理解をいただいて、参加していただくという情勢になってまいりましたので、このような事をやっておりますが、一般市民の方々に対しても荘内日報を通じてやりましたし、又、特別に個人、団体へと呼び掛けてまして御入会・御支援を戴いて、多くの方がユネスコに関心を持って参加していただきたいと思っております。そのようにして進むべき時期じゃないかと考えています。

今度の事に関しまして、すでに御寄附をいただいた方もございまして厚く御礼申し上げます。今日はまた不躰ではございますが、一口千円位にこの行事に関しましてスマイルをお願い出来れば大変有難いと存じます。色々勝手な事を申しまして恐縮ですが、どうぞよろしくお願い致します。

22日の歓送の夕べにつきましては、次回例会までハッキリしますので、それまでお待ち下さい。

どうもありがとうございました。

委員会報告

◆ S・A・A委員会 委員長 加藤賢君

1. 奇数月の第一例会の配席を委員会別に設けたい。
2. 例会欠席の際は必ず電話する事。
3. B・G・Mをソフトなものにする。
4. ビジターの方々を楽しくメーク出来るように迎える。
5. 私語を慎しむよう
6. バナーをきれいにする。

◆ 出席委員会 委員長 中田敏和君

1. 出席記録保持者の席を設ける。
2. 出席率の目標を93%に定める。
3. 100%出席例会を作りたい。
(創立記念日か公式訪問日)
4. 欠席者には声かけをしますが、本年一年間出席の件よろしくお願い致します。

◆ 青少年委員会 委員長 藤川享胤君

1. 非行防止緊急大会の出席要請
上野君、山村君、市川君、白坂君、藤川出席予定。

◆ 社会奉仕委員会 委員長 吉野薫君

1. 内川清掃は7月15日に変更になりました。

スマイル

張紹洵君 誕生祝いの宝くじで5等(2千円)当選でスマイル。

ビジター

鶴岡西R.C. 大川俊一君・阿部光男君
足達一見君・菅原年雄君
羽根田正吉君・佐藤 拡君



1984.7.11(水) 曇

P.M. 6:00 ~ 6:30

津田君宅にて

阿蘇君：お忙しいところ一寸取材を。

津田君：何んの話をするの？

阿蘇君：津田さんはたしかスキーがお好きとお聞きしていますが、ずいぶん前からですか？

津田君：いやいや10年程前から始めましたよ。

阿蘇君：おそい手習いのようなですが、動機は？

津田君：友人にさそわれましてね。海も好きですが、年に何日間しか楽しめないでしょう。9・10・11月を除けば、すべて楽しめますからね。

阿蘇君：どんなところがよいと思われますか。

津田君：なんともいえません。夏は特に全身裸で青空のもと、太陽の光をさんさんと受けて自然にとけこむ……やった人でなければわからんですね……



アハハハ。仕事以外のおつきあひも広く出来るしね。

阿蘇君：それで、教えられたこととか、思い出のあることはないですか。

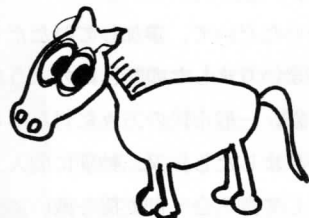
津田君：実はあるんですよ。若い人達と相宿になった時のことですがね、男の人達でしたがね、今の若い人から教えられたことがあるんですよ。学生さんでしたがね、こういうんですよ。学生時代は王様で、就職をすれば独身貴族だし、結婚すれば平民となって、子どもが生まれれば奴隷になると言うんですよ。そこから社会に出てからの心がまえを教えられた気がしましてね。若い学生時代のうちに楽しむ

ことだし、それは王様だから出来るんだというんですよ。考えさせられましたな。

阿蘇君：ところで津

田さんのお生れは？

津田君：大正7年の馬ですよ。すっかり歳がバレましたな。



エッ！ 幹事の迎田さんも馬ですか？ 一廻り下ですな。若いなー。

阿蘇君：いろいろ有難うございました。

(今週の担当者 中 鉢 徹)



ロータリー用語便覧 (2)

ロータリーの綱 国際ロータリーおよび各ロータリー・クラブの奉仕活動の指針を示したもので、

したがって、国際ロータリー定款にも

ロータリークラブ定款にも、全く同じ趣旨の規定がある。つまり、ロータリーの奉仕活動の道標は全世界に共通であるのが基本原則で、「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を推進する」というのが中心になっている。

- ① 奉仕の機会として、知り合いを拡めること。
- ② 実業・専門職業の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること、ロータリアンは各自それぞれの職業を品位あらしめること。
- ③ ロータリアンすべてがその個人生活・職業生活・社会生活に、つねに奉仕の理想を適用すること。
- ④ 各自の職業を通じての奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推しすすめること。

ロータリーの名 ロータリーの創始者ポール・P・ハ

称と「輪番の日」リスは、第3回目の会合のとき、クラブの名称をどうするかについて幾つかの提案を

し、その中から「ロータリー」という名が選ばれた。そのわけは、はじめのうちクラブ会合が、各会員の職場で順々に開かれたからで、このように多くの人が物事を順ぐりに行なうのを輪番 (Rotation) 制ということから思いつかれたのだと言われる。そしてこの日を「輪番の日」といい、この輪番の日はロータリーの開拓精神を復活させるために継承され、世界の各地で行なわれている。

ロータリーの目 社会生活における人間の幸福は、
的 他人への思いやりと助け合いにありとするロータリーでは、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四部門を設け、各自の職業を通じて「奉仕の理想」を推進することを目的としている。そのためには、

① 広く知己を求めて、奉仕の機会を多く持つ
② 自分の職業に誇りを持ち、その道徳的水準を高める。
③ 公私の別なく奉仕の理想を実行する。
④ 国際的にも理解と友情を広め、深める

という4つの道をはらき、そして各自が、
① 真実かどうか
② みんなに公平か
③ 好意と友情を深めるか
④ みんなのためになるかどうか

という4つのテストに照して行動することが何よりも大切として、会員に求められている。